



会報

第19号
令和6年4月1日発行



長野県の水害対策工事

写真は、長野県で施工いただいている、沢山川の堤防強化（法尻補強）^{のりじり}工事です。

仮に沢山川が越水したときでも堤体の浸食・洗堀を抑制し破堤を防ぐ、または破堤までの時間を引き延ばす効果があります。

現在、本誓寺橋付近まで進んでいる本工事ですが、来年度も着実に工事を進め、千曲川の水位上昇により影響を受ける範囲である東小学校付近まで施工していただける予定です。

国や県、市では引き続き、河川整備による「流す」取り組み、また、降った雨が河川に流れる前に「留める」取り組みとして河川の掘削や改修、ダムの事前放流などの施策が続けられていくため、地元同盟会としても協力していきます。

地域住民の皆様もいざという時に迅速な避難が出来るように、日頃から物資の備蓄やマイタイムラインの策定、逃げ道や家族との連絡手段の確認をするなど災害への備えが重要です。

流域の皆様と共に



沢山川水害対策促進期成同盟会

会長 小川 修一

日頃は、同盟会活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本期成同盟会は、平成14年に東部地区住民により発足した沢山川排水機場設置促進期成同盟会を前身に、平成28年からは沢山川水害対策促進期成同盟会として千曲市長が会長に就任し、地区住民の皆様のご理解、ご協力のもとに活動を続けてまいりました。

沢山川では前年度に続き堤防法尻の補強工事が進んでおり、今年度は本誓寺橋付近まで補強工事を行っていただきました。その中で、両宮産業団地開発事業が本格化しており、変わらず治水対策が重要な状況であります。また、沢山川の適正な維持管理も重要であることから、本同盟会は引き続き沢山川における事業の促進を強く要望してまいります。

気候変動の影響による災害の激甚化、頻発化に対しては、河川におけるハード対策のみならず、地域住民の皆様のお力も必要不可欠であります。田んぼダムの取り組みへのご理解や、各家庭への雨水貯留施設の設置補助金などを活用し、水害を自分ごととして捉え、ご協力いただければ幸いです。

今後も、東部地区の皆様が安全・安心に生活できるように、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。挨拶いたします。

沢山川水害対策に関する要望事項

沢山川水害対策促進期成同盟会では4つの事項を長野県へ要望しました。

1 浚渫等の維持管理事業の継続的な実施
引き続き必要な箇所浚渫、支障木の撤去、補修など適正な維持管理をお願いします。

2 越水が起きても決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう、「危機管理型ハード対策」としての更なる堤防強化
沢山川沿川には多くの施設等、住宅が建ち並んでおり、万一破堤が起るとその被害は甚大なものと予想されます。堤防の法尻補強などの更なる堤防強化をお願いします。

3 防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」の着実な実施と加速化対策後も継続的に防災減災のための予算を確保
沢山川での治水対策を着実に実施し流域全体で水害に備えるため財源の確保をお願いします。

4 激甚化する自然災害に、より迅速、的確に対応できる人員の確保
もし被災をしてもより迅速、的確に復旧・復興を行えるよう、人員体制充実をお願いします。

令和5年度 沢山川水害対策促進期成同盟会役員名簿(敬称略)

顧問	荒井 武志(県議会議員)	理事	西澤 邦彦(両宮代理区長)
顧問	竹内 正美(県議会議員)	理事	半田 和廣(土口代理区長)
相談役	倉島 さやか(市議会議員)	理事	宮島 忠夫(生萱代理区長)
相談役	田中 秀樹(市議会議員)	理事	横嶋 秀一(森東代理区長)
相談役	林 慶太郎(市議会議員)	理事	北村 廣幸(森西代理区長)
参与	和田 英幸(市議会議員)	理事	宮下 啓一(倉科代理区長)
会長	小川 修一(千曲市長)	理事	飯島 繁(前両宮区長)
副会長	安藤 修(雨宮区長)	理事	柳町 政美(前土口区長)
副会長	平林 修(土口区長)	理事	久保 和則(前生萱区長)
副会長	高野 俊彦(生萱区長)	理事	湯本 永一(市建設部長)
理事	吉川 正徳(森東区長)	監事	北澤 信隆(前森区長会長)
理事	西村 明子(森西区長)	監事	湯本 孝一(前倉科区長)
理事	酒井 久男(倉科区長)	事務局	千曲市建設部道路河川課事業推進係内

令和5年度 事業計画及び予算

令和5年度事業計画

住民が安全・安心に生活するため、次の事業を行ってまいります。

1. 越水が起きても決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう、「危機管理型ハード対策」としての更なる堤防強化、浚渫等の維持管理事業の更なる促進、「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」の財源確保、および激甚化する災害に、より迅速、的確に対応できる体制づくりについて、長野県へ要望を行う
2. 会報などで活動状況の提供
3. その他、必要に応じ本会の目的を達成するための諸活動

令和5年度収支予算

収入合計 215,863 円
 支出合計 215,863 円
 差 引 0 円

収入の部 (単位：円 △印：減)

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
負担金	133,580	133,940	△360	雨宮三地区 1,282 戸 × 70 円 森二地区 649 戸 × 40 円 倉科地区 447 戸 × 40 円
繰越金	82,283	34,834	47,449	
合 計	215,863	168,774	47,089	

支出の部 (単位：円 △印：減)

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
会議費	20,000	10,000	10,000	総会等
事務費	20,000	20,000	0	事務消耗品 郵送料
活動費	130,000	130,000	0	会報発行・ 要望費用
予備費	45,863	8,774	37,089	
合 計	215,863	168,774	47,089	

令和4年度 事業報告及び決算報告

令和4年度事業報告

令和4年

- 7月15日 第21回定期総会
- 1. 令和3年度事業報告及び収支決算
- 2. 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)
- 3. 役員改選(案)
- 4. 負担金のお願い(案)
- 5. 要望書(案)

●10月6日 沢山川水害対策に関する勉強会

令和5年

- 1月20日 長野県へ要望書を提出
- 2月6日 千曲川河川事務所と意見交換会を実施
- 4月1日 会報第18号の発行

令和4年度収支決算書

収入合計 168,774 円
 支出合計 86,491 円
 差 引 82,283 円(次年度へ繰越)

収入の部 (単位：円 △印：減)

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	増 減	備 考
負担金	133,940	133,940	0	雨宮三地区 1,285 戸 × 70 円 森二地区 653 戸 × 40 円 倉科地区 450 戸 × 40 円
繰越金	34,834	34,834	0	
合 計	168,774	168,774	0	

支出の部 (単位：円 △印：減)

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	増 減	備 考
会議費	10,000	9,107	△893	総会等
事務費	20,000	2,400	△17,600	郵送料
活動費	130,000	74,984	△55,016	会報発行・ 要望費用
予備費	8,774	0	△8,774	会報増ページ
合 計	168,774	86,491	△82,283	

関係帳簿及び証拠書類を詳細にわたり監査したところ正確であることを認めます。

令和5年4月5日
 監事 近藤 進
 監事 竹内 勝士

令和5年度活動報告

① 第22回定期総会開催

令和5年7月6日、千曲市役所において、第22回定期総会を開催しました。

議事では、令和4年度事業報告・決算報告及び、令和5年度事業計画・収支予算・役員改選等について審議決定しました。

議事の承認後、倉田千曲建設事務所長へ沢山川水害対策に関する要望書を提出しました。



定期総会の様子

② 勉強会開催

令和5年9月28日、千曲市役所において、同盟会の役員をはじめとする東部地区関係者と、千曲市の担当者を対象に、沢山川に関する勉強会を行いました。

長野県からは、沢山川で現在行われている堤防法尻の補強工事の効果や進捗状況、今後

の予定などに加え、今年度の沢山川における浚渫工事の予定などを説明いただきました。東部地区の各区長からは地元の実情をもとに様々な意見をいただきました。



勉強会の様子

③ 長野県へ要望書を提出

令和5年11月24日、同盟会顧問の荒井武志県議・竹内正美県議にご同行いただき、同盟会の会長である小川修一千曲市長、正副会長及び理事である東部6地区の区長が、沢山川水害対策に関する要望書を、長野県の新田建設部長へ提出しました。



長野県への要望

東部6地区の区長、代理区長が、現場で個別に要望を伝えました

沢山川に関する勉強会での東部6地区の各区長の意見を受けて、今年度は区ごとに現場で要望を伝える機会をいただきました。当日は、沢山川、三滝川の現場において、主に維持管理活動に関わる各区の要望を伝え、実際に現場の状況を確認しました。長野県からは「各区の状況を聞かせてもらった中、県としても今後どのように維持管理活動をしていくか、より良い案は無いかを検討していく」との答えをいただきました。

